

日本建設機械レンタル協会宮城支部

令和 2 年度 第 6 回理事会 議事録

日 時 : 令和 3 年 3 月 18 日 (木) 12:00~14:00
場 所 : 協会会議室
出 席 者 : 石井支部長、山本専務理事、伊藤、戸澤、藤井、
菅原、浦田、千葉(代理山内)、高橋 (光)、
中野(代理池端)、菅野 各理事、遠藤監事、小野監事
以上 13 名、事務局 堀

理事会成立の確認 ----- 山本専務理事

—配布資料—

- 1) 2021(令和 3)年度『可発整備技術者資格講習会・試験(新規/更新)の概要』
- 2) R.2 年度収支報告書 (2/28 現在)
- 3) 宮城支部会員情報 (新規・退会)
- 4) 現役員名簿 (3/1 現在)
- 5) HP アクセス一覧表 (2/28 現在)

開会にあたり、山本専務理事が上記出席者を確認し、理事会の成立を確認した。
又、議長は定款第 13 条第 4 項の規定により石井支部長が任にあたることを報告した。

*これより、石井支部長が議長を務めた。

議事録署名人----- (株)ほくとう 高橋理事、東北リース(株)菅野理事 の 2 名を指名した。

石井支部長挨拶

・本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。今年度最後の理事会となりますが“新型コロナウイルス感染”が今も収束しない状況の中、会員の皆様も様々な場面でご苦労されていることと思います。新年度を迎えるにあたり、宮城支部における行事のあり方等も、これまでとは違った方向性で計画しなければならないと考えます。分科会活動が行えないなど依然として先が見通せない状況ではあるが、本日の理事会においても皆様の前向きで活発な意見をお願いしたい。

以下省略

1. e-ラーニング移行（決定内容）報告 ----- 山本専務理事

昨年4月より『e-ラーニング移行』に向けて本格的に会議を行い、移行に伴う様々な課題について話し合いをしてきましたが、いよいよ4月よりスタートします。内容としては、以前に説明の通り『建設機械レンタル管理士』同様、パソコンやスマートフォンを使い自分自身で受講する形になります。細かい点では、受講料金の変更や再受講が可能な点等について、先日の本部理事会で最終承認され正式に決定済みで、今後は新しいスタイルになりますので、よろしくお願いします。

以下省略

上記について討議の結果、異議なく承認された。

2. 今期残予算について

*令和2年度収支報告（2/28現在／繰越見込み金額）----- 堀 事務局長

*使い道----- 石井支部長

この議題については、前回（1月）の第5回理事会で皆様に意見を出していただいたところ、全額次年度へ繰越、次年度会費を減額、会員へ記念品で還元、東北支部移行時の準備資金にする、など様々な意見が出たが、2月5日の臨時三役会で時間をかけて話し合った結果、会費減額や記念品での還元などは行わないということが大きな方針として決定し、残予算については全額来年度に繰り越しとします。本理事会前の三役会でも話し合った中で、新型コロナの収束が見通せた時点において、今年の秋口をめどに“正会員のPRの場として”さらに“賛助会員の展示会”を兼ねた屋外でのイベントを行いたいと思う。その際、参加者の対象は絞らずに、会員、会員従業員並びにその家族まで広げたい。開催費用は大半を協会負担で行う方向で考えている。コロナの状況を見ての計画をなるが、この件について皆様の意見をお聴きしたい。（特に反対意見もなく、全員賛成の意向であることを確認）

以下省略

上記について討議の結果、異議なく承認された。

3. 第48回定期総会・令和3年度 第一線営業担当者合同研修会について---石井支部長 ＜定期総会＞

この議題については、本理事会前の三役会の中でも時間をかけ話し合った結果、例年の計画通り実施したいところではあるが、新型コロナウイルス感染拡大が収まっていない状況下においては、やはり大人数が集まることは現実的に困難との結論になった。協会の定款に従えば、全会員数の3分の1以上の参加をもって総会を開催するように定められている。現在の会員数が48社なので16社以上となるが、理事の人数が17名いるので仮に理事全員の参加があれば開催可能な状況です。もちろん全会員に総会の案内を出させていただきます。会場は十分に広く換気の行き届いた場所を準備し、最低人数での総会としたいと考えています。この件について皆様の意見をお聴きしたい。

株ほくとう 高橋理事より

（残予算の使い方含め）賛助会員も交えての話し合いにより決定した方がよいのではとの意見あり。

→石井支部長より、この開催案については理事の承認後にその方向で進めるとの返答。

＜第一線営業担当者合同研修会＞

この議題についても、三役会場で時間をかけ話し合った結果、ここのところ県内において新型コロナウイルス感染拡大が続いている状況で、実施は困難との結論になった。よって今年度は合同での開催は見送りとさせていただく。但し、各分科会単位で開催要望があった場合、事務局で内容を確認した上で、問題のない場合は、屋外での実施を前提に協会主催とさせていただくという方向で進めたい。

以下省略

上記について討議の結果、異議なく承認された。

4. 新規会員・退会会員について（別紙資料）

堀事務局長より、新規入会希望企業と、3月末で退会の会員について報告された。

[入会]・正会員-----1社：株式会社 エコクリーン（日本キャタピラーより紹介）

[退会]・正会員-----1社：ミノワ建機 有限会社、賛助会員-----1社：東栄 株式会社

新規入会希望企業承認の件（別紙資料）

石井支部長より、当該企業（株式会社 エコクリーン）の入会希望の経緯と会社概要が説明された。

その後、入会について決議の結果、出席理事全員の賛成により承認された。

以下省略

上記について討議の結果、異議なく承認された。

5. 第48期 役員について----- 山本専務理事

本来であれば、2年ごとの改選であるが、今回、2名の退任に伴う副部長職の見直しが必要となった。従来通り地元企業2社、広域2社の流れで行くのであれば、各1名を要請しなければならず、少し前から候補者を絞り本人に打診する形を取らせてもらった。その結果、協会宮城支部としての長期的な運営を考え、㈱鈴孝建機リースの菅原理事と、㈱ほくとうの高橋理事にお願いしたいと思う。

*2名の副支部長要請について出席理事に確認後、満場一致で承認された。

*2名に副支部長職就任の意思確認をしたところ、両名とも承諾。

（但し、高橋理事は勤務先の了解が必要で、後日返答をもらう事となった）

6. その他

① 次回開催日---令和3年5月13日（木）午後（仙台サンプラザ）

② 事務局職員契約更新について（令和3年4月～1年間）--- 了承。

③ 事務局報告-----2月度 HP アクセス報告

以下省略

上記について討議の結果、異議なく承認された。

出席理事同士の情報交換（約40分）

令和 3 年 3 月 18 日

議事録署名人

理 事 (株)ほくとう

高橋 光伸 

監 事 東北リース (株)

菅野 泰弘 